

# 2-①-c ブレード（組紐）、中間基材の開発（中空部材）

## 社会実装の姿

石川県工業試験場、金沢工業大学  
岐阜大学 仲井朝美

コンセプト：  
加熱することで曲げ加工可能な中空部材

### ターゲットユーザー

・土木・建築ユーザー



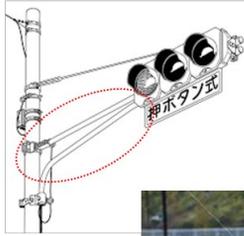
コミングル系による組紐



熱可塑性CFRP中空部材成形



加熱による熱可塑性CFRP  
中空部材の曲げ加工



信号機



ガードレール



手すり

想定される社会インフラ

### ユーザーベネフィット

・簡便な加熱装置で中空部材を曲げることができるので現場合わせが可能。

### 差別化のポイント

・簡便に曲げ加工を行うことが可能。

## フェーズ I の成果

### 大学での成果

\*「2-①-b コミングル、牽切紡、長繊維UDシート」の成果を応用

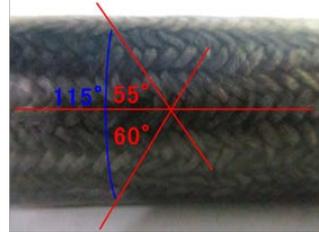
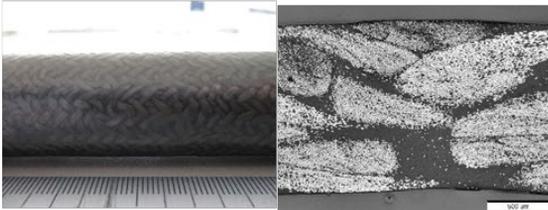
①コミングル系による製紐条件の確立



③組紐の組角度と曲げ角度の関連性の把握



②組紐のCFRP化と樹脂割合の把握



進捗状況	原理・検証	技術開発	実証・事業化前
(開発ステージ)	○	○	

## フェーズ II 以降の取組

COIでの研究開発は終了